

「地域力連携拠点 東濃」

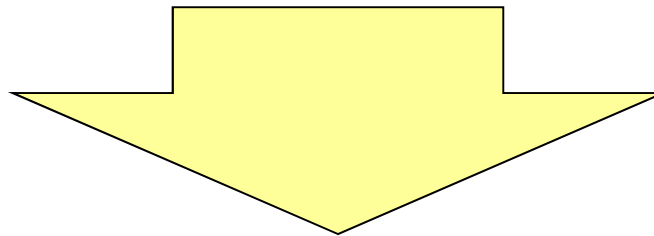
～目に見えにくい資産の把握・活用～
『知的資産経営のすすめ』

目 次

1. はじめに
2. 知的資産経営とは
3. 知的資産経営のステップ
4. 知的資産経営報告書の作成
5. 知的資産経営報告書の活用と留意点
6. 知的資産経営報告書の事例紹介
7. まとめ

1. はじめに

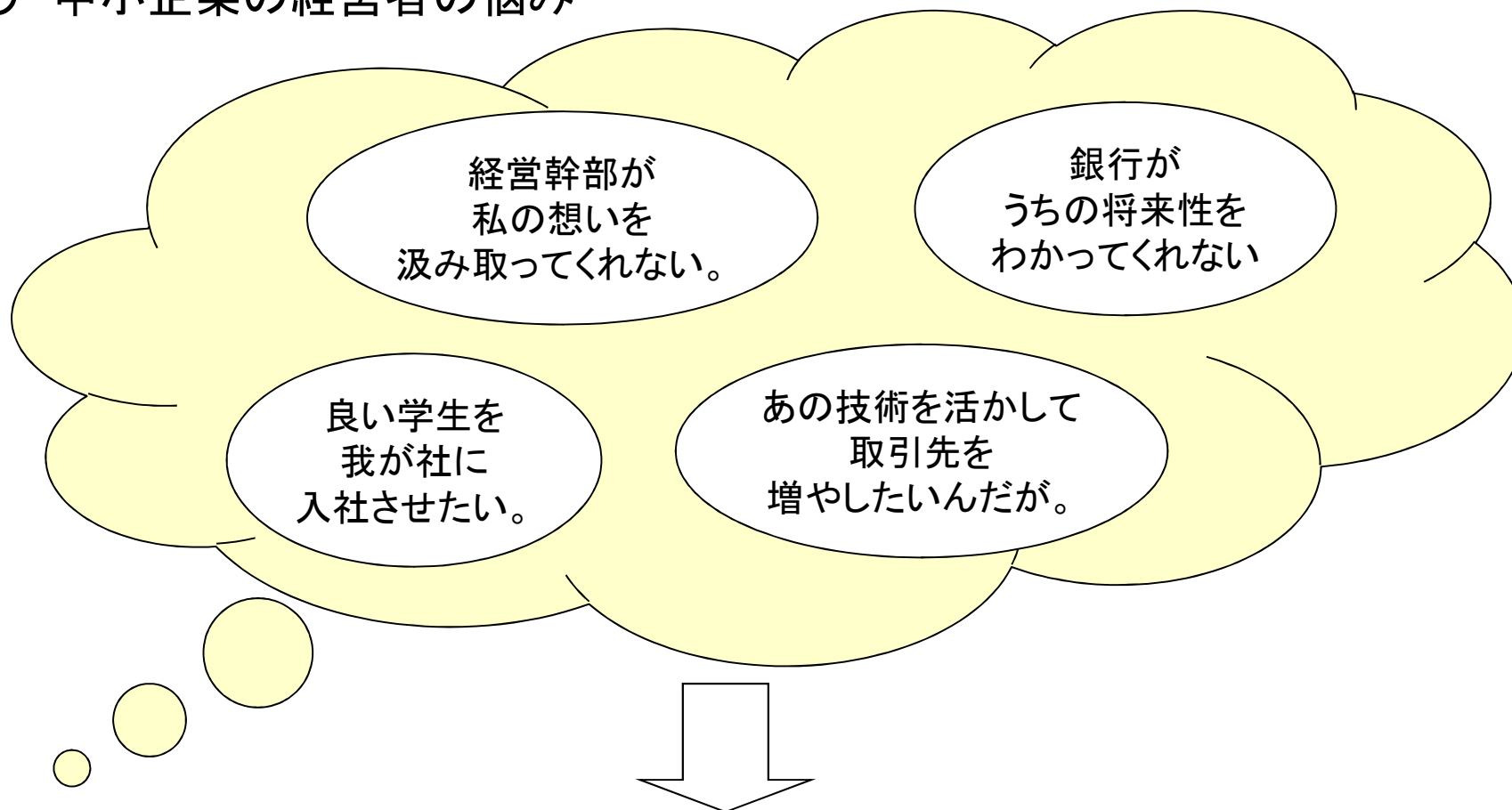
知的資産経営に不向きな業種、規模などがありますか？



知的資産経営はどんな会社でも行うことができます。

1. はじめに

○ 中小企業の経営者の悩み



限られた経営資源の中で自社の強みを把握し、活かす。

中小企業こそ知的資産経営は必要！

自己紹介



株式会社バリューシンク

代表取締役 林 浩史

〒530-0012 大阪市北区芝田1-4-17-318

TEL:06-6375-1751 FAX:020-4663-2755

携帯電話:090-8655-4859

E-mail: hayashi@valuethink.co.jp

URL: <http://www.valuethink.co.jp>

- 林 浩史(はやし ひろし)
株式会社バリューシンク 代表取締役
100年企業創り合同会社 共同経営者
- 資格
中小企業診断士、(財)生涯学習開発財団認定コーチ
- 経営コンサルティング
知的資産経営、事業再生支援(事業DD)、創業支援
- 人財能力活性化支援
ビジネスコーチング、役割行動特性分析(DISC)
業務改善研修、モチベーション研修
- 京都大学工学部電気工学科卒業
- 職歴
西日本旅客鉄道株式会社
IT関連ベンチャー(物流バックヤードシステム)
湘南島津株式会社
- 2005年、はやしコンサルティング創業
- 2007年、100年企業創り合同会社設立
- 2009年、株式会社バリューシンク設立

「知的資産経営」の

はやしコンサルティング